

電解次亜塩素酸水生成機

クロライナ
chlorella-e-na

AL-790

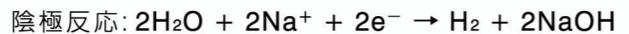
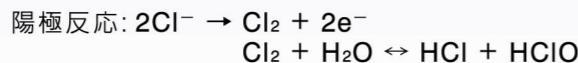
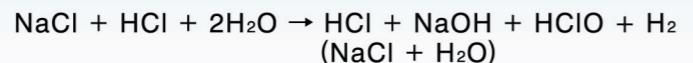
オープン価格



水 + 食塩 + 希塩酸



原水に微量の食塩と希塩酸を加えた状態で無隔膜電気分解を行うと、生成された水溶液は水酸化ナトリウム(NaOH)が塩酸により中和され、殺菌力の最も強い“微酸性”領域となり、「次亜塩素酸(HClO)」を主成分とした「微酸性次亜塩素酸水」となります。



仕様

製品名	電解次亜塩素酸水生成機
名称	chlorella e-na クロライナ
定格電圧・周波数	AC 100V 50/60Hz
定格電流	0.8A
外形寸法(突起部を含む)	高さ361mm × 幅260mm × 奥行き120mm
重量	約4kg (乾燥重量)
給水水质	水道法水質基準に適合した水道水
使用水圧範囲	0.1MPa ~ 0.7MPa
給水水温	0 ~ 35°C (凍結不可)
使用周囲温度	0 ~ 40°C
使用相対湿度	85%RH以下 (結露なきこと)
吐出量(通水量)	約3L/分
電解補助液	専用電解補助液
電解補助液タンク容量	約500mL
pH範囲	5.0 ~ 6.5 (微酸性領域)
有効塩素濃度	20 ~ 40ppm (※参考値: 水道水の水質による)
濃度設定	5段階選択式 レンジ1(20ppm) ~ レンジ5(40ppm)
吐出開始スイッチ	近接センサー(非接触式)、吐出ボタン
吐出時間設定	10~120秒の範囲で設定可能
吐出量設定	1~200Lの範囲で設定可能
消耗品の寿命	ポンプ: 1600時間 電解槽: 800時間

※商品の仕様、外観等は改良のため断りなく変更することがありますのでご了承ください。
※消耗品の寿命は原水の性状、使用条件等により変動します。

[ppm=mg/kg]

お問い合わせ・お求めは

製造元
ALTECH 株式会社アルテック

〒396-0026 長野県伊那市西町5142-3
TEL: 0265-72-6615 FAX: 0265-73-3950
<http://www.altech-corp.jp/>

ALTECH

電解次亜塩素酸水生成機

クロライナ

chlorella e-na

AL-790

「手洗い」「洗浄」「消臭」など、
人と環境にやさしい
「除菌水」が誕生!!

「食品添加物指定」だから
“食材”にも“安心”して使えます!



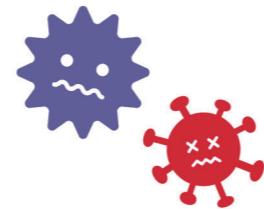
この製品は、一般社団法人 日本電解水協会
(JEWA) の認定製品です。



クロライナ AL-790

高い除菌効果の洗浄除菌水

電解次亜塩素酸水は、幅広い細菌・ウイルスなどに有効です。



さまざまな用途に

- 病院・老健施設等での手洗い、洗浄、清掃
- 学校や幼稚園など人の集まる場所に
- おもちゃや遊具の洗浄・除菌・消臭に
- スーパーマーケットのバックヤードに
- レストランや厨房、給食センターに
- お弁当、お総菜など食品加工現場に
- 生野菜やフルーツの殺菌に(食品添加物の「殺菌料」として認可)
- 精肉・鮮魚の加工に
- フキンや調理器具の洗浄・除菌・消臭に
- トイレや浴室、手すりやドアノブの洗浄・除菌・消臭に



次亜塩素酸水の特徴

- ・残留性が低いので塩素臭がほとんど残りません。
- ・次亜塩素酸ナトリウムのような希釈の手間がいらず、水道水と同じようにジャバジャバ使うことができます。



製品の特長

- センサーに手をかざすだけの「簡単操作」
- 大量の「除菌水」を“ジャバジャバ”使える
- 「定量吐水」も“吐水ボタン”でワンタッチ
- さまざまな設置環境に対応(壁掛け、据え置き)



改正食品衛生法によって、2020年から HACCPによる衛生管理が義務化。

HACCP	HACCP(ハサップ)とは、食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因(ハザード)を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようする衛生管理の手法です。食中毒事故の約90%は“細菌やウイルス”が原因です。 → 最優先課題である“生物的危険要因”への対策に 「次亜塩素酸水」を活用しよう!
-------	---



「食品添加物指定(電解次亜塩素酸水)」だから “食材”にも“安心”して使えます!

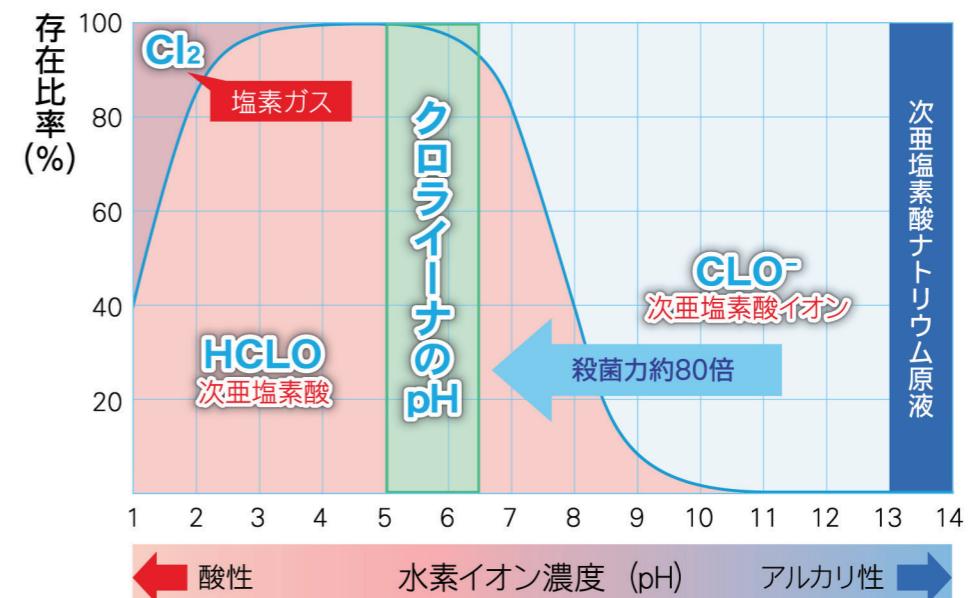


クロライナで生成される次亜塩素酸水の主成分“次亜塩素酸(HClO)”は、次亜塩素酸ナトリウムの主成分である“次亜塩素酸イオン(ClO-)”の80倍の殺菌力があるため、低い塩素濃度でも高い殺菌力を発揮します。よって、低濃度での使用が可能で、味やにおいがほとんどなく、保護メガネやマスク、手袋などの保護具なしに使用が可能です。

また、「微酸性電解水」は以下の安全性試験において良好な成績を得ております。

- 急性経口毒性 ■ 皮膚累積刺激 ■ 眼刺激性
- 変異原性試験 ■ 亜急性毒性 ■ トリハロメタン生成試験

pHと次亜塩素酸の存在形態



次亜塩素酸水と次亜塩素酸ナトリウムの殺菌活性

微生物	次亜塩素酸水 (40ppm)	次亜塩素酸ナトリウム (1,000ppm)
グラム陽性菌	黄色ブドウ球菌 (<i>Staphylococcus aureus</i>)	< 5秒
	MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)	< 10秒
	結核菌 (<i>Mycobacterium tuberculosis</i>)	< 2.5分
	セレウス菌 (<i>Bacillus cereus</i>)	< 5分
グラム陰性菌	緑膿菌 (<i>Pseudomonas aeruginosa</i>)	< 5秒
	大腸菌 (<i>Escherichia coli O157 : H7</i>)	< 10秒
	サルモネラ菌 (<i>Salmonella typhi</i>)	< 10秒
	腸炎ビリオ菌 (<i>Vibrio parahaemolyticus</i>)	< 10秒
ウイルス	インフルエンザウイルス	< 5秒
	エンテロウイルス	< 5秒
	ヘルペスウイルス	< 5秒
真菌	カンジダ (<i>Candida albicans</i>)	< 15秒
	黒カビ (<i>Aspergillus niger</i>)	< 5分
		× 120分

出展:(一社)日本電解水協会資料による